

市民の皆様へ

年末年始を控え、新型コロナウイルスの感染者が非常に増加しています。また、季節性インフルエンザとの同時流行も懸念されています。

秩父圏域の1週間あたりの新型コロナウイルス感染者数は、8月1日から7日の1週間の感染者数1085人がこれまでの最高値となっていました。しかし、県発表の参考数値ではありませんが、12月12日から18日の1週間の秩父圏域の感染者数は1192人となり、最高値を更新する状況となっています。

(リンク) [秩父保健所管内の新型コロナウイルス陽性者数の状況について](#)

このような状況の中、12月22日に1市4町の首長及び秩父保健所、秩父郡市医師会の先生方と会議を開催し、現在の感染状況や年末年始の診療体制について、情報を共有しました。

新型コロナ感染の急拡大に伴い、秩父地域でも発熱外来を行う医療機関がひっ迫しています。また、県全体で入院病床への患者受け入れが厳しい状況となっています。重症化リスクの高い方や症状が重い方が速やかに受診できるよう、市民の皆様にはご自身の状況や症状に応じた受診をしていただくようお願いしている状況です。

(リンク) [新型コロナウイルス感染症8波への対応について\(受診のしかた\)](#)
[新型コロナウイルス・インフルエンザ同時流行に備えた対応をしましょう](#)

年末年始の診療体制については、秩父郡市医師会の先生方が、通常の外来診療に加え、発熱外来の診療体制を強化して対応にご協力いただきます。

(リンク) [秩父郡市医師会 HP トップページ](#)

市民の皆様には、引き続き感染予防対策と、医療機関の適切な受診にご協力をお願いいたします。

令和4年12月28日

秩父市長 **北 堀 篤**